

英語の学習 第7学年 担当：片野 山本 東海林 大西

英語は3年間週4時間、授業があり最も授業時数が多い教科です。しかし、英語を流ちょうに話したり書いたりできるようになるには、学校の授業だけでは残念ながら十分とは言えません。インプットも大事ですが、アウトプットをどれだけできるかが英語をマスターする鍵になります。恥ずかしがらずに、話したり書いたりしましょう。

ア 授業の約束

- ・チャイムがなる前に自席に着席する。
- ・授業が始まる前に、教材をすべて机の上に出す。忘れ物は、授業が始まる前に言おう。
- ・英語の授業で使う教材は、教科書、ノート、ジョイフルワーク、パワーアップフォニックス、ファイルの5点セット。宿題が出た場合は、自分で判断して持ち帰ろう。
- ・提出物は、期限を守る。

イ 英語の授業で「大切なこと」

- ・たくさん英語を発話する。
- ・先生の指示をしっかりと聞く。
- ・特に復習を大切にする。

ウ ノートの取り方、作り方

- ・英語の授業は、ノートの作り方プリントを参照しましょう
基本的にプリントを使って進めるので、先生の言葉などメモをとるとよいでしょう。

エ 家庭学習の仕方

- ・英語では、予習より「復習」を中心に家庭学習をするとよいでしょう。
- ・その日の授業で学習した、教科書のページのノートを作りましょう。
- ・授業で学習した教科書の音読を最低10回行いましょう。
- ・授業でやった、ジョイフルワークの問題を何度も解いてみましょう。

オ 学習の評価について

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none">・プレテスト・定期考査・パフォーマンステスト・スピーキングテスト・リーディングテスト・リスニングテスト | <ul style="list-style-type: none">・プレテスト・定期考査・パフォーマンステスト・スピーキングテスト・リーディングテスト・リスニングテスト | <ul style="list-style-type: none">・パフォーマンステスト・スピーキングテスト・リーディングテスト・音読チェック・提出物の取り組み状況・作品の作成・Raz-kids |

カ その他

- ・基本的に少人数クラスで行います。毎週月曜日もしくは火曜日に、ALT がきます。
- ・クロムブックを適宜活用します。